

区自治協議会提案事業 事業評価書

| 区 分 | 内 容 |
|----------------------------------|--|
| テーマ・事業名 | 地域課題解決に向けた事業募集 【事業費予算 1,500 千円】 |
| 事業目的・概要 | 人口減少・少子高齢化の進展など社会経済情勢の変化や住民ニーズの多様化に伴い、地域課題が複雑化する中、地域の状況を的確に捉え、課題解決に向けて一層きめ細かに対応していくため、地域課題の解決に取り組む団体から、より高い効果が得られる事業を募集し、西区自治協議会と協働して実施する。 |
| 事業の 実施実績 (実施回数、 参加者数など) | <p>①事業テーマ 地域の担い手育成(自治会、民生委員・児童委員)等</p> <p>【事業名】地域内の関係づくりと自治活動への参加を促す行事カレンダーづくり 【実施団体名】NPO法人まちづくり学校 【日時・会場】行程1 地域活動見直しワーク研修会 令和元年10月23日(水)午後7時～午後9時 西区役所健康センター棟1階104・105会議室 行程2 行事カレンダーづくり 令和元年12月2日(月)～令和2年2月5日(水)計4回(事前打合せ) 内野平和台自治会館</p> <p>【対象】西区内自治会 【内容】自治会向けの研修会、内野平和台自治会と行事カレンダー作成 【参加者】地域活動見直しワーク研修会 27自治会37名 行事カレンダーづくり 当該自治会:5名、見学:13名(6自治会7名、他6名)</p> <hr/> <p>②事業テーマ 支え合いのしくみづくりの輪を広げる取り組み</p> <p>【事業名】「プログラミング教育」を通じた教育支援環境の構築と人材活用 【実施団体名】大人向けプログラミング勉強会 【日時・会場】保護者講座 令和元年12月21日(土)～令和2年2月29日(土)計5回 新潟大学、健康センター棟3階大会議室、黒埼南部公民館 ほか 課外講座 令和元年11月28日(木)～令和2年1月31日(金)計14回 五十嵐小学校PCルーム</p> <p>【対象】西区内の小学4～6年生、保護者 【内容】学習指導要領に示されたプログラミング教育に用いられる3つの手法を体験 【参加者】164名(保護者講座:5回143名、課外講座:14回21名)</p> <hr/> <p>③事業テーマ 区の魅力発信・賑わい創出</p> <p>【事業名】西区の歴史・文化・技術の記憶を200年後の未来の人々へつなぐ 【実施団体名】越後新川まちおこしの会 【内容】開削200周年を迎えた「新川」の歴史を紹介する映像を作成 ・上映会 令和2年2月15日(土)午後2時～内野まちづくりセンター ・DVDを区内を中心に小中学校へ配布・貸出用として図書館に設置 【参加者】上映会 約280名(会場内200名、ロビー80名) 会場に入らずお帰りになった方 約50名</p> |

| | |
|--|---|
| <p>事業の評価</p> <p>〔地域課題の抽出方法 や企画立案の評価 事業の公益性・実効性 ・効率性の評価など〕</p> | <p>【地域課題の抽出とその解決策】 重点的に取り組む地域課題を抽出し、それらの解決に資する提案を公募し、提案団体と協働して実施した。</p> <p>【アンケート結果:一部抜粋】</p> <p>①回答：29名（研修会参加者）</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容についての満足度[とても満足・満足]…34% [どちらとも言えない]…48% →理解できなかったとの意見もあったため、補足資料を送付し内容を補完した。 行事カレンダーづくりを実施した自治会 各世帯に配布することで、自治会の活動計画等が日々目に入り、自治会に対する関心は増えるものと思われる <p>②回答：141名（保護者講座参加者）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学生や地域の大人からの指導は楽しかったか[とても楽しかった・楽しかった]…91% 体験会が地域で開催されたら、また参加したいか[参加したい・どちらかといえば]…89% <p>③回答：64名（上映会参加者）</p> <ul style="list-style-type: none"> 上映会の感想[とても良かった、良かった、普通]…86% 今年が新川開削から200年であることを知っていたか[知らなかった]…50% 内容を家族や知人に伝えていきたいか[伝えたい]…94% |
| | <p>【良かった点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ノウハウのある地域活動団体と協働することで、効果的に課題解決ができた。 これまで持ちえなかった発想を活かした課題解決ができた。 <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治協・事務局と提案者の間で、課題解決の手法に対するイメージのズレていたため、期待する手法の更なる詳細審議が必要。 |
| <p>備考</p> | |